機能ID	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
0100721	3.5.1.	1	年金特別徴収処理結果情報管理（ｅＬＴＡＸ連携）	ｅＬＴＡＸと連携して年金特別徴収処理結果情報（22通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新ができること。 また、取り込んだ年金特別徴収処理結果情報を用いて、各年金保険者に関する依頼データと入金データの突合チェックができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100456	3.5.1.	2		ｅＬＴＡＸと連携して年金特別徴収処理結果情報（22通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新した対象者を出力（紙・データ・画面）できること。	標準オプション機能	
0100457	3.5.2.	1	年金特別徴収停止処理結果情報管理（ｅＬＴＡＸ連携）	ｅＬＴＡＸと連携して年金特別徴収停止処理結果情報（42通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100458	3.5.2.	2		ｅＬＴＡＸと連携して年金特別徴収停止処理結果情報（42通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新した対象者を出力（紙・データ・画面）できること。	標準オプション機能	
0100459	3.5.3.			取り込んだ情報から、年金特別徴収停止の根拠を管理（設定・保持）できること。	標準オプション機能	
0100460	3.5.4.	1		ｅＬＴＡＸと連携して特別徴収税額等変更通知の処理結果情報（64通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100461	3.5.4.	2		ｅＬＴＡＸと連携して特別徴収税額等変更通知の処理結果情報（64通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新した対象者を出力（紙・データ・画面）できること。	標準オプション機能	
0100462	3.5.5.	1		ｅＬＴＡＸと連携して特別徴収税額通知処理結果情報（02通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新ができること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100463	3.5.5.	2		ｅＬＴＡＸと連携して特別徴収税額通知処理結果情報（02通知）を取り込み、年金特別徴収情報の更新した対象者を出力（紙・データ・画面）できること。	標準オプション機能	
0100464	3.5.6.			年金特別徴収のｅＬＴＡＸとの連携処理履歴（通知の種類・各種区分・処理結果等）を参照できること。	標準オプション機能	
0100465	3.5.7.		介護保険情報に基づく年金特別徴収対象者更新処理	01通知処理において、４月１日時点の介護保険料の特別徴収対象者でない場合には年金特別徴収を停止し、その理由を管理（設定・保持・修正）できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100466	3.5.8.			介護保険システムから、介護保険の特別徴収対象者情報を取り込めること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100467	3.5.9.		国民健康保険、後期高齢者医療保険情報に基づく年金特別徴収対象者更新処理	01通知処理において、国民健康保険、後期高齢者医療保険の特別徴収対象者情報を取り込み、個人住民税額及び森林環境税額が所得税・介護保険料及び国民健康保険料・後期高齢者医療保険料を控除した後の年金支払額を超える場合には年金特別徴収を非対象として通知し、その理由を管理（設定・保持・修正）できること。	標準オプション機能	
	3.6. 更正（当初・例月）処理					
0100468	3.6.1.		更正処理	未申告・修正申告処理、各種調査課税処理、減免処理及び特別徴収異動処理等に基づき、更正処理（課税情報の更新）を行い、更新結果を管理（設定・保持・修正）できること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100469	3.6.2.	1		異動入力があり、更正処理の対象となるものを出力できること。	標準オプション機能	
0100470	3.6.2.	2		異動入力があり、更正処理の対象となるものを出力した内容から、異動対象者と対象者ごとの異動内容を確認できること。	標準オプション機能	
0100471	3.6.3.	1		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（ｅ－Ｔａｘ、ＫＳＫの第一～四表）を取り込み、取り込んだ資料を基に更正処理が行えること。	実装必須機能	令和８年４月１日
0100771	3.6.3.	2		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（ｅ－Ｔａｘ、ＫＳＫの第一～四表）を、税務システム上、ＨＵＬＦＴ連携機能（※）を利用して直接取り込めること。また、取り込んだ資料を基に更正処理が行えること。 ※国税連携システムが提供する「ＨＵＬＦＴを利用した他サーバ連携機能」	標準オプション機能	
0100472	3.6.3.	3		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（ｅ－Ｔａｘの添付資料データ）を取り込み、取り込んだ資料を基に更正処理が行えること。	標準オプション機能	
0100772	3.6.3.	4		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（ｅ－Ｔａｘの添付資料データ）を、税務システム上、ＨＵＬＦＴ連携機能（※）を利用して直接取り込めること。また、取り込んだ資料を基に更正処理が行えること。 ※国税連携システムが提供する「ＨＵＬＦＴを利用した他サーバ連携機能」	標準オプション機能	
0100473	3.6.3.	5		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（全帳票要閲覧データ）を取り込み、取り込んだ資料を基に更正処理が行えること。	標準オプション機能	